

英語リーディング ER15(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

担当発表・レジュメ作成（30%）
小テスト・授業への参加状況（30%）
定期試験（40%）

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

[教科書]

Wallerstein, Immanuel 『European Universalism: The Rhetoric of Power』（The New Press, 2006）ISBN: 0140447601

[参考書等]

（参考書）

ウォーラステイン，イマニュエル 『ヨーロッパの普遍主義—近代世界システムにおける構造的暴力と権力の修辞学』（明石書店, 2008）（山下範久訳）

[授業外学修（予習・復習）等]

- ・発表担当者は担当箇所についてレジュメを準備する。日本語で概要を説明した上、読解上・内容上特に重要と考えた語彙や背景知識・考察点・疑問点を抜き出し、詳しく説明する。
- ・発表担当のない出席者は、毎回授業で読む箇所について、原文に目を通し、とりわけキーとなる用語で未修得なものについては調べておく。授業中に内容確認や要約の小テストを適宜行う予定。
- ・総合的英語力の涵養のためには、印象的な箇所や、大切だと思われた箇所を朗読することを勧める。

[その他（オフィスアワー等）]

KULASISのオフィス・アワーを参照のこと
その他の時間はメールによるアポイントメントでの面談